



野木小だより

平成29年3月16日

— 第14号 —

野木町立野木小学校長

江田 裕之

真心を込めて「6年生を送る会」を実施しました！

3月3日（金）、3年、4年、5年の代表委員と児童会の各委員会の代表者がアイデアを出し合って企画した「6年生を送る会」を実施しました。登校班やなかよし活動で、いつも優しく



接してくれた6年生に感謝の気持ちを表す特別な時間となりました。

多目的ホールに響き渡る拍手の中、2年生に手を引かれ、

会場へと歩みを進めました。実行委員長の5年生の代表児童は、上級生として優しい言葉をかけてくれたお礼と学校を支えてくれたことに対する感謝の思いを伝えました。多くの教育活動に異学年交流活動（なかよし活動）を設定し、まるで兄弟姉妹のような温かい雰囲気の中で関わり合う姿が見られました。この日は、最後のなかよし活動となりました。9つの教室に趣向を凝らした楽しそうなゲームやアトラクションが



所狭しと準備され、

班ごとに次々に体験しました。

5年生から6年生に、なかよし班のメンバーのメッセージが書かれた色紙が手渡されました。6年生はダンスを披露し、その後、各学年にお礼の気持ちを込めて、思いを託した素敵なメッセージを届けてくれました。



5年生から6年生に、なかよし班のメンバーのメッセージが書かれた色紙が手渡されました。6年生はダンスを披露し、その後、各学年にお礼の気持ちを込めて、思いを託した素敵なメッセージを届けてくれました。

多くのボランティアの皆様へ感謝します！

年間を通して多くの教育活動に地域の皆様のご支援をいただいています。本当に心強く感じています。おかげさまで、学校だけではできない活動も可能となり、児童の学びは豊かになりました。

学校支援ボランティアとして来校された皆様には、体育館2階の「ボランティアルーム」を利用していただき、自由にお茶を飲んで帰っていただく姿も見られるようになりました。これからもご利用ください。



2月22日（水）、本校の教育活動を支援してくださる学校支援ボランティアの皆様を招待し、「ボ

ランティア感謝の会」を行いました。登下校の見守り、読み聞かせ、農園活動、落ち葉掃き、花壇整備、昔遊び、ミシンの指導など多岐にわたる支援をいただいています。



児童会全体による感謝の集いの後、6年生による茶話会では、グループの出し物でおもてなしを

しました。今年度、「地域連携推進会議」を開き、顔合わせや情報交換を行い、組織相互の理解が深まったように感じました。その後、全学年に分かれ、お世話になっている皆様と給食の会食をして会を締めくくりました。「6年間ありがとうございました。下級生のことをよろしく願います。」



児童会全体による感謝の集いの後、6年生による茶話会では、グループの出し物でおもてなしをしました。今年度、「地域連携推進会議」を開き、顔合わせや情報交換を行い、組織相互の理解が深まったように感じました。その後、全学年に分かれ、お世話になっている皆様と給食の会食をして会を締めくくりました。「6年間ありがとうございました。下級生のことをよろしく願います。」

20名が本校を卒業します！

卒業を間近に控え、6年生との会食を1グループずつ校長室で行いました。わずか20名ですが、一人一人とじっくり話す機会はこれまでそう多くはありませんでした。会食をしながら、6年間の思い出やもうじき始まる中学校生活への抱負など、どの児童も瞳を輝かせていました。照れながらも、夢や希望について話す表情は素敵です。まっすぐに成長を遂げているからこそ、ひとときわ輝いているのだと思います。どの児童も話してくれる共通のことがありました。それは、中学校で勉強を頑張るということです。新しい教科が増えること、進度が速くなること、



教科によって先生が変わることなど不安材料はたくさんあります。「勉強は苦手だから、中学校に行ったらその分頑張りたい」と決意を語る姿に感動しました。正直で向上心に溢れ、無限の可能性を感じます。

3月17日(金)、ご来賓や地域の皆様、保護者に見守られながら卒業式を挙行いたします。20名の児童一人一人に、感謝の気持ちとこれからの人生を力強く歩んでほしいという願いを込めて卒業証書を手渡したいと思いません。自分に自信を、学校や地域に誇りを持てるような子どもたちを育てたいと願い、すべての教育活動を進めてきました。いつまでも野木小学校の卒業生として自信を持ち続け、たくましく生きていってほしいと思います。卒業生の輝く未来に幸あれと願います。



給食時の校内放送のわずかな時間が魅力でいっぱいです。卒業生に向けてのリクエストとメッセージが紹介されています。それに応えるかのように、在校生に向けてのリクエストとメッセージが流れています。ありがとうの気持ちの伝え方は様々です。思いは、伝わって初めて感じ取ってもらえます。ラストメッセージに込められた児童の思いが学校を一つにまとめ上げました。

保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援のおかげで、滞りなく教育活動を進めることができました。1年間の児童の様子(3月14日現在)は、おおむね以下のとおりです。

□児童の交通事故 0件
□欠席者数 のべ141人(1日平均0.79人)
□欠席0の日 97日
□インフルエンザ等による学年休業 0日
□図書の新し出し 4,095冊



□図書の新し出し 4,095冊
(1か月1人平均 3冊)

支えてくださった皆様に、心から感謝申し上げます。大変お世話になりました。

1年間ありがとうございました！

1学期は、「思いやり」、2学期は、「笑顔になれるのは…笑顔でいられるのは」、3学期は、「ありがとうを伝える」というテーマを児童と共有し、「チーム野木小」として皆で取り組んできました。児童の振り返りカードにその歩みの様子がうかがえます。

- ・友達のおかげで委員会の仕事に責任を持つことができました。
- ・どの学年も仲が良いのでこの学校は大好きです。
- ・協力し友情が生まれる野木小学校が大好きです。
- ・みんな優しいのでこの学校でよかったです。



ぞ報告

保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援のおかげで、滞りなく教育活動を進めることができました。1年間の児童の様子(3月14日現在)は、おおむね以下のとおりです。

- 児童の交通事故 0件
- 欠席者数 のべ141人(1日平均0.79人)
- 欠席0の日 97日
- インフルエンザ等による学年休業 0日
- 図書の新し出し 4,095冊
(1か月1人平均 3冊)

支えてくださった皆様に、心から感謝申し上げます。大変お世話になりました。